

# 手術看護認定看護師のキャリアパス

学生の実習で手術室看護師に魅力を感じ、1年目より手術室勤務となりました。働く中で、手術・麻酔をかける患者さんについて深く学びたいと感じ、認定看護師の道を考え始めました。上司に相談し、周術期にある患者さんについて知ることや、認定看護師として横断的に活動していく為にも、病棟など他部署の経験が必要とアドバイスを受けました。

6カ月という短い教育課程でしたが、学校では全国の同じ志を持つ仲間と出会うことができ、多くの看護観を知る機会となりました。当センターの経験しかなかった私にとって、多くの病院について知ることや、多くの経験を持った講師の方々の講義を聴講することで視野を広げることができました。

現在

認定看護師  
教育課程

外科病棟  
勤務

入職

手術室を離れ、外科病棟では周術期にある患者さんの心理・身体面について学ぶ機会となりました。病棟を経験し、手術看護について客観的に考えることができ、手術室だけではなく広い視野で看護を考えることが必要があると学ぶ良い機会となりました。病棟に所属し2年ほどで、認定看護師の教育機関へ入学しました。

現在は手術室のスタッフとして手術を受ける患者さんに対し日々実践を通して根拠を持った看護の提供を行っています。入院してくる患者さんは手術についてある程度、受容し始めている方が多いと感じています。そのため外来から介入したいと考え、麻酔科外来での患者面談などを開始し、少しでも安心して手術が受けられるような環境を提供できるよう整えています。